



2023年3月30日

各位

会社名 ERIホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 馬野 俊彦
(コード番号: 6083 東証スタンダード)
問合せ先
役職・氏名 経理財務グループ長 松村 誠一郎
電話 03-5770-1520

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年7月12日付「2022年5月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において発表いたしました2023年5月期通期(2022年6月1日～2023年5月31日)の業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2023年5月期通期連結業績予想数値の修正 (2022年6月1日～2023年5月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	16,069	1,673	1,682	1,106	141.26
今回修正予想(B)	17,100	2,050	2,060	1,300	167.64
増減額(B-A)	1,031	377	378	194	—
増減率(%)	6.4	22.5	22.5	17.5	—
(ご参考) 前期実績 (2022年5月期)	16,148	1,924	1,986	1,228	156.83

修正の理由

当期につきましては、住宅市場におけるコロナ禍からの反動的な回復は沈静化する一方、非住宅の新設が堅調に推移していることに、省エネ関連業務の拡大やM&Aの効果が加わり、2023年5月期通期の売上高は前年同期から951百万円増加し17,100百万円となる見込みであります。

営業費用につきましては、事業拡大に伴う費用増、M&A関連費用、急速に進行するインフレへの対策で全従業員宛て実施するインフレ給付金などの要因によって、前年同期より826百万円増加し15,050百万円を見込んでおります。

上記の結果、今年度は過去最高益を更新できる見通しであり、前年度より営業利益は125百万円増加し2,050百万円、経常利益は73百万円増加し2,060百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は71百万円増加し1,300百万円となる見込みであります。

2. 配当予想の修正

	配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2022年7月12日公表)		20円00銭	40円00銭
今回修正予想		30円00銭	50円00銭
当期実績	20円00銭		
前期実績 (2022年5月期)	15円00銭	25円00銭	40円00銭

修正の理由

当社は、株主への利益還元を経営の重要な課題ととらえております。配当については、業績を勘案しながら、企業体質の強化と将来の事業展開のために内部留保の充実を図るとともに、長期継続的に配当を行うことを基本として、株主への利益還元を行っております。

期末配当を直近配当予想の1株当たり20円から10円増配の1株当たり30円とさせて頂きたいと存じます。これにより、2023年5月期の1株あたり年間配当は50円の予定とさせていただきます。

一層の業績向上を目指して引き続き全力を挙げて取り組んでまいりますので、株主の皆様には何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注)上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上